

平成27年2月24日
小樽・巡視船ほろべつ

結氷した川の中から転落者を救助せよ！

～ 石狩消防署と合同で捜索訓練を実施～

小樽海上保安部巡視船ほろべつと石狩消防署は、「小樽海上保安部と石狩北部地区消防事務組合との間の潜水救助及び災害対応訓練に係る協力に関する覚書」に基づき、2月18日に石狩市の茨戸川^{ばらと}において氷下潜水訓練、翌19日には石狩湾港花^{ばんなくろ}畔埠頭に着岸中の巡視船ほろべつにおいて火災船舶救助訓練を合同で実施した。

氷下潜水訓練は、釣り人が結氷した河川の開口部から転落したとの想定により、巡視船ほろべつ潜水士5名と石狩消防署の潜水士4名による混成チームを編成し、石狩消防署の捜索方法を採用して捜索・救助訓練を実施した。

火災船舶救助訓練は、巡視船ほろべつを火災船と想定し、船内における要救助者の徒手搬送訓練及び「ほろべつ」による消火班、石狩消防署による船内検索班が捜索・救助訓練を実施した。同消防署員は、狭い船内での救助活動の難しさを実感したようであった。

巡視船ほろべつでは、石狩消防署との連携をより強化し、困難な状況下においても迅速・確実に救助活動が行えるよう、今後も継続した訓練を実施していく。



氷下潜水訓練



火災船舶救助訓練